



BRIDGE 2

未来を生き抜く人材育成事業「キャリア教育コーディネーター活用事業」モデル校の指定を受けています。

これまでの探究活動を通じて学んできたことの集大成の3年生の活動を紹介します。

これまでのBRIDGEで学んだことをまとめ、

「自由すぎる研究@EXPO 2025」に全員が参加しました。

全国から参加者が集まり、応募総数は8,352件でした。

佳作に選ばれた14作品のうち、本校から

日比野 苺花さん「おじいちゃんに散歩に行ってもらいたい」

山田 祥来さん「靴紐がほどけないように」

以上2名の作品が佳作に選ばれました。

また、企業の方から全員の応募にそれぞれアドバイスが届きました。

参加した生徒の感想

・この探究の時間の活動を通して、

「自ら問いを立てて学ぶ姿勢」や「人に分かりやすく伝える力」を得ることができました。

これらの経験を、進路選びや社会に出てから直面する様々な課題の解決にも生かしていきたいと思います。



・自分で課題を見つけ、解決策を考えスライドで発表することを行いました。この経験により、自分の考えをまとめ、発表する力がついたと思います。社会に出て仕事をする際には、この経験を役立てていきたいと思っています。

研究したことをレポート形式で作成しました。

レポート作成を通じて身についた力

◆問題提起から解決策までを順序立てて書く中で、自分の意見を明確にし、根拠をもって主張する力が身に付きました。

◆スライドや口頭での発表とは異なり、文章だけで伝えることの難しさに向き合いながら、自分の考えを言語化する力が身に付きました。

レポート作成を通じて見えてきた改善点

◆一文が長くなってしまったり、同じ言葉や内容を繰り返してしまったりすることで読みづらくなってしまった。今後は、文末を統一し、接続詞の使い方や段落の分け方などを意識して読みやすく分かりやすい文章を書きたい。

ワードクラウドを活用し、探究活動で用いられたキーワードを出現頻度に応じた大きさに図示してみました。「食品ロス」について問題意識を持った生徒が多かったようです。

